## 仙台市議会たより

今定例会に提出された議案22 件全てが可決されました。(8面 の賛否一覧表を参照)以下,成立 した議案の一部を紹介します。

職の職員の昇給停止を実施するな事項を定めるとともに、教育ごとに支給することに関し必要職員の通勤手当を支給単位期間 追経の六加費追年 の の減額等による約二 川、大学整備促進に 屋一般会計 小学校

台 善夫 議員

が 学都と のか。

学生の就職支援策については、可能な限り努力する。としても学生の教育機会の確保にか基本であるのは当然だが、地域が基本であるのは当然だが、地域が基本であるのは当然だが、地域が基本であるのは当然だが、地域

大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにし、大学が再建への道筋を明らかにしている。

岩切線整備事業の民渋滞解消のために、 学期完了を 北四番丁

進捗率と今後の見通したり四六時中渋滞している線は新石巻街道踏切がる 都市計画道路北四番丁 を る。 ネッ 事業の男子となり、クとなり、クとなり、

いる。今年度より二カ年で新石は事業費ベースで約90%となっ 平成十五年度末での進捗状

日指している。 平成十八年度末の全衆側の未整備区間のを拡幅し 全のし 王線供用開始を の工事を進め、 の工事を進め、



大学整備促進につ

為自

本市の区域内における名取市福本市の区域内における名取市福本市の区域内における名取市福本市の区域内における名取市福本市の区域内における名取市福度基礎額並びに介護補償基礎額並びに介護補償を別の高額及び最低額を改定するものが出滅氏及び一カー夫氏に名誉市民の称号を贈るものの時間を開きる。

指導力不足の教員につ

より厳

改革を求む

匡人 議員

3修を行ってい 課題状況を慎

であり、市では所管する全ての事務事業を体系化し評価する業務マネジメント表を作成している。今後も市民の皆様の意見や、他自治体の先進的な部分等も取り入れながら事業評価に取り組みたい。その他の主な質疑項目での地域型ディホスピス事業に期待となりであり、市では所管する全ての事であり、市では所管する全ての事であり、市では所管する全ての事

2というような

実施している。 実施している。 実施している。 実施している。 実施している。 実施している。 実施している。 実施している。

ンでの研修を







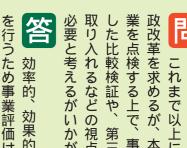














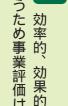


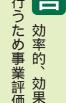






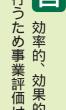


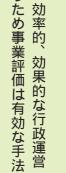














ががか伺う。 本市の事務事 本市の事務事



「名誉市民の称号を贈るもの」に ついては7面を,議員提案の「市 長専決処分事項の一部改正」につ いては8面をご覧ください。

年齢を引き下げるもの 地方税法の改正により新たに個人の市民税の均等割の税率の軽減 者に対し、均等割の税率の軽減 がき処理場設置許可申請手数料 等を定める等のもの 地区計画の区域内の建築物に関 する制限を定める等のもの 中で差額を引き上げるもの で体交差部増設工事の委託契約 (仮称)宮城野区体育館等の用 地を取得するもの 下文台移転用地を取得するもの 可区域のの変更に関するもの の区域の変更に関するもの

日市資産等公開審査会の委員 東村 渉 田間定資産評価員の選任

至裕 和みよ子州敬志子 に関して保護者や同僚教員等からに関して保護者や同僚教員等からに関して保護者や同僚教員等からに関して保護者や同僚教員等からが、また、どう改善指導力不足教員期研修を課せられた教員がいたとりである。

に言動がなされる

て心情

に配慮を欠

自曲民主党

譲 議員

幅広い議論を進めていきたい。後は、施設の移管等の課題も含め、明らかにすべきと考えている。今あり、早期に将来的なビジョンをくりにとって極めて大きな課題で整備していくかは、本市のまちづ整備していくかは、本市のまちづ

法人の不正行為に対東北文化学園大学の

基本的な考え方に宮城野原物

いて伺う。な市の「運動場に関す

をどの・

議案に対する各会派の代表質疑の中か 主な質疑と答弁の要旨などを

7

ま

丘丘

介護予防 介護予防については、地域単位での活動が重要であり、本年9月での活動が重要であり、本年9月での活動が重要であり、本年9月での活動が重要であり方について検討を進めている。 東北文化学園大学の支援策東北文化学園大学の支援策東北文化学園大学の支援策東北文化学園大学の支援策東北域間循環バスの運行取り組みを通じ、地域を通過である。



地域単位での介護予防活動

支援策に取り組むべきではないか。生支援を念頭に大学存続のための生支援を念頭に大学存続のための金交付に市のチェック機能が働か金交付に市のチェック機能が働か金ではないか。 たもので 、今後事件を教訓としてあらで完全なチェックは困難だっ今回の事例は想定を超える

東北文化学園大学の 辻 隆一 議員 市としても大学再建 市としても大学再建 の努力が基本だ 再建への努力が基本だ でなしうる支援に全力 でなしうる支援に全力 でなしうる支援に全力 でなしうる支援に全力 でなしうる支援に全力

つと

社民党

宝力を傾ける。 公だが、市としれる。 大学側の 教育機会確保を を検討する。

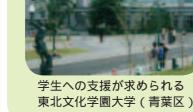
しのを課

FI事業に係る債務負担行為 の年金改革の問題点 他の主な質疑項目 他の主な質疑項目 を進める。 をがら財政運営を進める。 はがら財政運営を進める。 をで、将来の財政負担を考 ながら財政運営を進める。

盾を背負うことになら の拡大は市の財政運営 の拡大は市の財政運営 の拡大は市の財政運営 の拡大は市の財政運営 

より、柔軟な運営の実 計画についての事業者 とし、有識者等による とし、有識者等による とし、有識者等による 第に要求水準を はる運営協議会 に行う事業運営 協議会 5 ないから か で、将来の財政負担を 信しながら財政運営を進める。 行為なので、将来の財政負担を をの他の主な質疑項目 国の年金改革の問題点 国庫補助金の削減が介護基盤 所などに与える影響 はこれまでになく長期の債務負 が均等割の非課税措置の廃止 があったで、将来の財政負担を で、将来の財政負担を はこれまでになく長期の債務負 で、将来の財政負担を THE PART SECTION 18

答



と人和類

導入は撤回を

年度負担をもたらし、公共施設の年度負担をもたらし、公共施設の が隠され、情報公開に全く反する が隠され、情報公開に全く反する がにされ、情報公開に全く反する 手法。専門的機能の強化を図るため、新天文台は市の方財政をおおもとか め、新天文台は市の財政に重い後

要であるが、責任は筆芸人が果たすべきであら、国に対してきた。海であり、国に対してきた。海であり、国に対してきた。海でを要望してきた。海でを要望してきた。海の確保を基本としてもの確保を基本としてもの確保を基本としてものでは交付の取消しを通りであり、国に対してものでは交付の取消した。 は は は に で ある。 して も 責任 ある対 しを 通知 し全額 返還期限や 方法 を 通知 し全額 の が した う が も が も が も に つ い し に し に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に の に の に 。 に の に 。

現天文台(青葉区)

に構築すべきではない 災害時の情報提供シス場にある聴覚障害者の

いスのめ

客等が発生した場合で 情報を入手することが があると思われるので があると思われるので 場合の指定避難所のので、大規模災ので、大規模災害が、すばやく災害が困難な場合

台 0 恒司

機関等と調整しながらにおける情報提供もの

ら検討す

る。関係

緑美し

都市の実

現に向けて

ステムを早期 の方々に対し、 のて不利な立 防災対策 を踏まえ、新たな緑ので踏まえ、新たな緑のでは、十分な植栽ののため、十分な植栽ののため、一分な植栽ののため、一分な植栽のでいる。 道路空間の緑の重要な要素なのでいる。 道路空間の緑の重要なのを踏まえ、新たな緑の の実現のため取り組むの実現のため取り組む合方式」を確立し、経合方式」を確立し、経合方式」を確立し、経合方式」を確立し、経過が、全国一律の基準での実現のためが

聴覚障害者に対す

る

はの創出という をあり、現在市 を制査を行っ が緑化は、都市 を新り、現在市 をで、本調査 だが、並木とは がどう整備する がどう整備する はなく「仙 はなく」 はなく」 はないが、 は豊か 意欲的に取り組みたい。 での計画を取りまとめたい。百年 での計画を取りまとめたい。百年 を呼べるような特色ある手法によ での計画を取りまとめたい。百年 

## 数育機会を守ることを最優先の課教育機会を守ることを最優先の課教育機会を守ることを最優先の課題とし、市として取り組んでいく。本の向上につながるなど、一定の成果を挙げることができたと考える。一方、十八歳人口の減少傾向など制度創設時から社会状況も変化しており、今後は、大学の知的資産の集積を地域に生かす取り組みへの支援という視点を含め、来年度からの新制度実施を目標に見直しを進めていきたい。

宮城野原総合運動場 (宮城野区)

像につる場合

いの

て

介護保険制度の見直しと考える。この認識に立ち、あらゆ考える。この認識に立ち、あらゆきに命を大切にすることが全ての

議員

いてどう考えるか。「また、介護予防の取けた本市としての取り十七年度介護保険制度

マニ 介護保険制度は、制度開始 大に国の方針は示されてはいない 大に国の方針は示されてはいない 大に国の方針は示されてはいない が、制度の見直しの内容については、 大に国の方針は示されてはいない を踏まえ で、今後ともあらゆる機会を通じ て、今後ともあらゆる機会を通じ

人間性の育成と 山口 津世子

公明党

くのか伺いたい。よってどのような人間を育てていてるかにかかっており、教育にりも市民の人間性をいかに守り育りを市民の人間性をいかに守り育りをでいる。

間性の育成にほかならず、自他とへのスタートである。教育とは人共通の願いであり、教育こそ平和共通の願いであり、教育にそ平和の願いがあり、教育にの実現は、人類

本産党

目典 の ふるくぼ 和子 議員

東北文化学園大学」 勉学保障を

等の工夫も必要だ。考えを伺う。 
等の工夫も必要だ。考えを伺う。 
を明らかにすること、このどちらを明らかにすること、このどちらを明らかにすること、このどちらを明らかにすること、不正事件に関わった個々人や企業などの団体の責任 
た個々人のかで、不正事件に関わった。 
を求めるとともにその時期や方法

